

(社)日本家政学会 平成22年度第1回(通算437回)理事会議事抄録

開催日時 : 平成22年4月24日(土) 13:30~17:00

開催場所 : 日本家政学会会議室

出席者 : 畑江会長, 今井副会長, 大竹副会長, 久保田副会長, 天野, 今井, 香西, 佐々井, 中島, 宮野各理事, 石黒, 石井, 小川, 小野木, 平田, 鳥飼各支部長理事, 磯田, 高部各監事

欠席者 : 久保田副会長, 宮野理事, 石井, 小野木各支部長理事

【審議事項】

1. 入会申込者の承認及び長期会費未納者の特別措置

平成22年3月1日~4月23日の入会申込者36名が報告され、満場一致で入会が承認された。続いて2年以上未納者44名について、4月1日付けで退会させる特別措置が満場一致で承認された。

2. 平成22年度通常総会, 第62回大会及び次期大会

(1) 平成22年度通常総会について

通常総会次第について、定足数の確認では、書面議決、委任状を用意すること、総会進行の司会及び各議案の報告者を確認した。次期開催校の和洋女子大学が挨拶する。

(2) 学会賞授与式について

授与式進行次第及び、受賞者挨拶について確認。

(3) 準備メモにより詳細が検討された。

(4) 総会及び学会賞授与式の承認及び、表紙デザイン受賞者も総会の「7. その他」の中で紹介する。

(5) 4月22日の大会実行委員会責任者会議の内容について①会員は前日の理事会で承認された人まで。②ポスター発表の発表確認は不要。③ポスター会場、口頭発表会場の撮影は禁止。④賞状入れは広島大学で用意。⑤代議員懇談会・新旧理事会の机の配置と食事の用意。⑥招待者について、賛助会員、関連3学会、学会賞受賞者、名誉会員、次期大会会場校(学長)について確認された。

(6) 若手の会パネルディスカッションについて

大会時の若手の会の企画書案の予算について、学会申合せに基づき算定し直し、幹事会予算はペンディング。

以上(1)~(6)について、満場一致で承認された。

3. 新法人への対応について

新法人申請に向けての定款改訂案の現状と改訂の要点をHPに掲載、認定等委員会へ特に会計にかかわる部分について5月18日に訪問予定について満場一致で承認された。

4. 平成22年度通常総会の議案及び議案書(案)について

(1) 通常総会議案について: 第9号議案を、「会長指名理事選任の件」とする。

(2) 第1号議案 平成21年度事業報告及び決算報告承認の件: 公益信託家政学研究助成基金掲載の変更、決算は当期のみの収支差額は黒字との説明後審議。

(3) 第2号議案 平成22年度事業計画(案)及び新会計基準に基づく収支予算書(案)承認の件: 収支予算書の説明後事務局人件費の増額をしたい旨が報告された。

(4) 第3号議案 一般社団法人への移行認可申請承認の件: 添付された参考資料は不要となった。

(5) 第4号議案 定款変更の案, 支部規程(案)及び部会規程(案)承認の件: 主要な改訂について説明、定款の改訂の要点を総会議案書に添えて送ることになった。

(6) 第5号議案 代議員 選任の件: 代議員案の紹介及び変更について報告があった。

(7) 第6号議案 理事及び監事選任の件: 理事及び監事案が紹介された。

(8) 第7号議案 会長, 副会長選任の件: 会長及び副会長案が紹介された。

(9) 第8号議案 新法人移行後の会長, 筆頭副会長, 副会長選任の件: 会長, 筆頭副会長及び副会長(案)が紹介。

(10) 第9号議案 会長指名理事選任の件: 2名の会長指名理事が紹介された。

以上(1)~(10)について審議され、満場一致で承認された。

【報告事項】

1. 退会申出者及び会員動向

退会者44名の報告及び会員の現況報告(平成22年3月末現在, 4月1日現在)等が報告された。

2. 支部関係

東北・北海道: 5月1日書面による総会。支部規程に関連して9月の臨時総会で支部の規約修正について報告された。関東支部: 書面により, 4月17日支部総会及び講習会, 第1回, 第2回役員会を開催したことが報告された。

中部支部: 3月4日家政学関連院生研究発表会, 3月27日臨時総会を開催したことが報告された。

中国・四国支部: 5月29日大会時に支部総会にて支部規約を検討。来年度の支部総会開催時期について検討された。

九州支部: 3月24日新旧役員の引継ぎ, 支部運営規程等の報告。5月8日の支部総会で支部規約について決議を行う。

3. 総務関係: 会員管理, 通常総会の議案書(案)作成, 総会・学会賞授与式及び役員連絡会・理事会の運営準備等を行なったとの報告があった。

4. 企画・広報関係: 学会紹介パンフ完成の報告。

5. 編集委員会: (1) 大会研究発表会のプログラムをHPに掲載, 要旨集に広告の掲載を追加, 学会誌2月号の暮らしの最前線の記事に関して4月号にお詫びの記事を掲載。(2) 編集担当事務局員2名が5月末で退職。(3) 科研費の学会誌刊行助成210万円の書類提出を編集委員会で行う。

6. HP委員会: ①学会紹介のパンフレットの完成, ②HPの大会研究報告の訂正依頼の対応について, ③HPの生活最前線の記事の更新。学会紹介パンフは, 大会時1000部用意。

7. 国際交流委員会: 4月11日の国際交流委員会の報告。

8. サイエンス・カフェについて: 5月15日に三省堂で, 田村照子先生による講演予定等の報告があった。

9. その他

(1) 被服構成学部の部会長の交代の報告。

(2) ARAHE: カントリー・プレゼンテーションでの講演は, 学会代表として出るので, 2万円を出すことで満場一致で承認。

(3) 生活科学コンソーシアム委員会: 3月29日に博士論文発表会が開催, 及び第8回会議について報告があった。以上